

別紙 1

1 環境保全活動に関する方針等

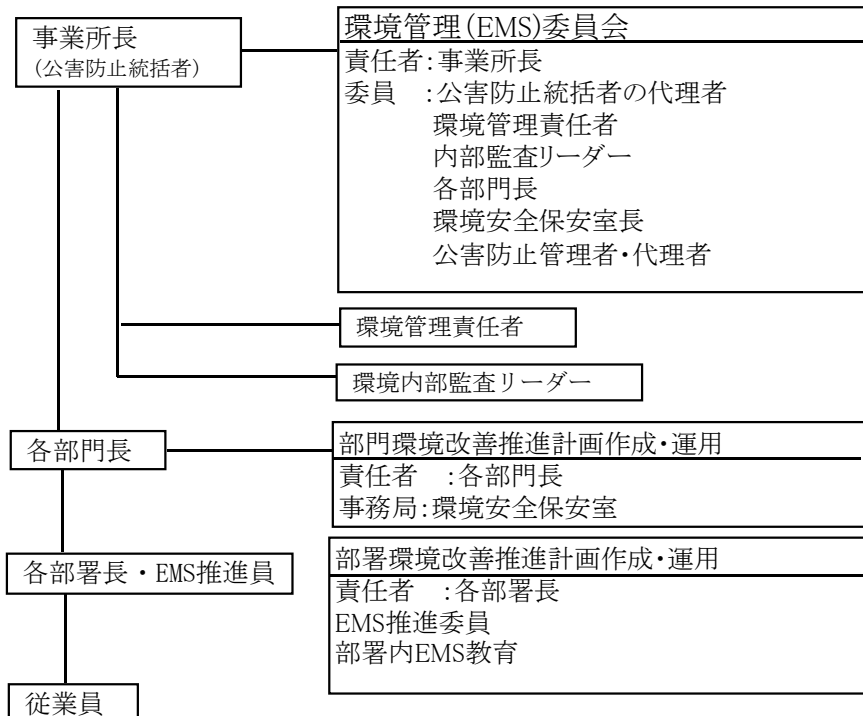
1-1 環境保全活動に関する方針

【添付資料 1】 のとおり

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1-2 環境保全活動に関する組織体制

以下の組織体制で推進している



(注) EMSとは環境マネジメントシステムの略で環境管理を意味します。

【添付資料1】

旭硝子関西工場高砂事業所環境方針

基本方針

旭硝子関西工場は、AGCグループ環境基本方針に基づき、限りある資源・エネルギーを有効に使い、持続可能な社会づくりに貢献するために、環境汚染予防および環境負荷低減活動を積極的に推進します。

行動指針

1. 環境に関する各種法令・条例・協定等に基づく規制・基準を順守し、環境を阻害する要因の撲滅に努めます。
2. マネジメントシステムに基づく継続的な改善に努めます。
3. 環境汚染の予防を推進します。
環境リスクアセスメントを行い、環境リスクの低減を図り、環境事故を予防します。
4. 環境負荷低減に取り組みます。
特に、省エネ・省資源、地球温暖化対策、廃棄物の削減・リサイクルおよび化学物質の適正な管理に関して目標を設定し、達成に努め、また向上を目指します。
5. 工場で働く全ての人に対してこの環境方針を周知し、一人ひとりがこれに基づき行動するよう、必要な教育や啓発を行います。
6. 利害関係者に対して工場環境方針を公表し、さらに環境管理の実施状況について、必要に応じて公表します。

2017年1月1日
旭硝子株式会社関西工場
工場長

別紙2

2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー対策(地球温暖化対策)	<ul style="list-style-type: none"> 2016年度工場CO₂排出量実績は、年初の計画に対して計画以上の減少を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、工場全体の「照明、空調機器及び生産電力の削減」に注力。
廃棄物の対策	<ul style="list-style-type: none"> 2016年度排出量は、AGC・AGCC共に対前年比減少。 2016年度リサイクル率は、AGCは引き続き100%を維持、AGCCは対前年同様の97.4%であった。 	<ul style="list-style-type: none"> 排出量削減として「有価物分別向上活動」を継続。
環境事故予防処置の対策	<ul style="list-style-type: none"> 環境リスクアセスメントの考え方を取り入れて、作業・施設等に係る環境事故予防処置の活動強化を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 「重大リスク」を優先した予防対策の推進。
化学物質の対策	<ul style="list-style-type: none"> PRTR制度対象物質の見直しを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 改正水濁法(2012/6)施行後の該当施設管理を継続。